

洪水・土砂災害・ため池ハザードマップ

洪水・土砂災害・ため池ハザードマップとは

国、県が指定した河川（洪水予報河川の高津川、匹見川、益田川、及び水位周知河川の高津川派川、白上川）並びにその他中小河川の氾濫及びため池の決壊により、**浸水が想定される区域（浸水想定区域）**と、**がけ崩れや土石流などによる土砂災害に警戒を必要とする区域（土砂災害警戒区域・特別警戒区域）**、**避難場所**などを示した地図です。この冊子に掲載している防災ガイドやハザードマップをよく読み、いざというときの安全かつスムーズな避難行動につなげてください。

※このハザードマップに示された浸水想定区域等の危険箇所以外の安全を保障するものではありません。

洪水・土砂災害・ため池ハザードマップの使い方

①自宅の位置と危険区域の有無を確認



自宅がある場所や周辺が、浸水想定区域や、土砂災害警戒区域に含まれるか、地図ページで確認しましょう。

自宅
(3～5mの浸水想定区域内)

②付近の避難所を確認



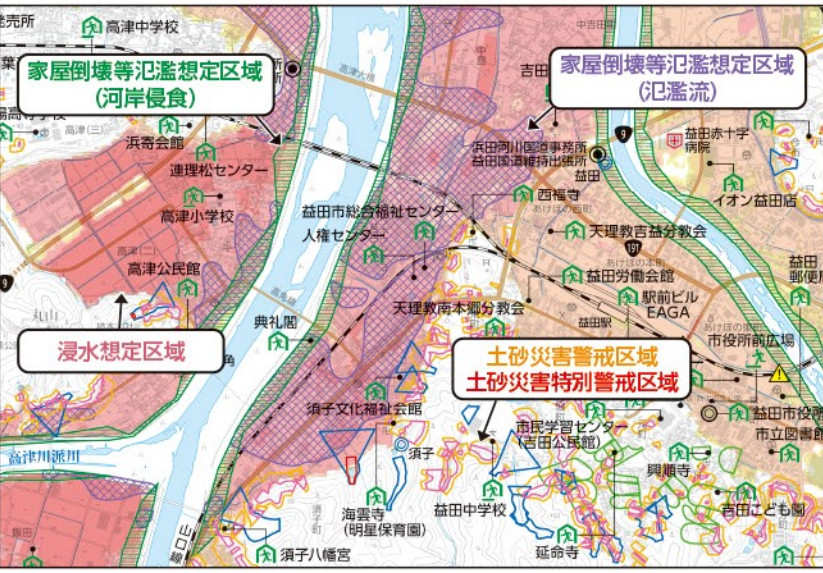
避難所までの経路を決めましょう。浸水が深い場所や土砂災害のおそれがある範囲を避けて、複数の避難経路を設定することが重要です。

③避難経路を歩いてみる



あらかじめ決めておいた避難経路が、安全に通行できるかを実際に歩いて確認しておきましょう。

地図の見方



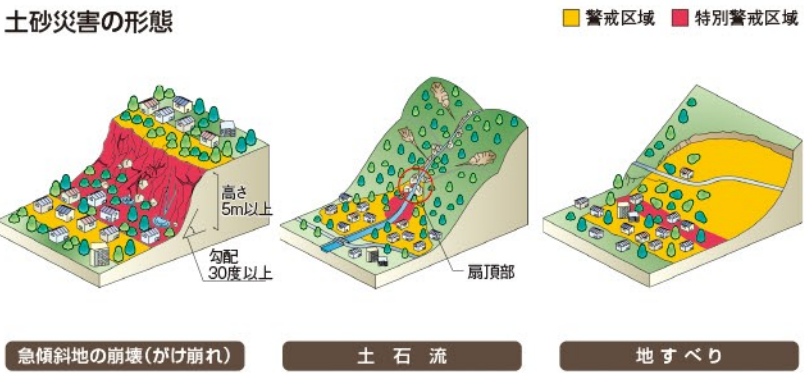
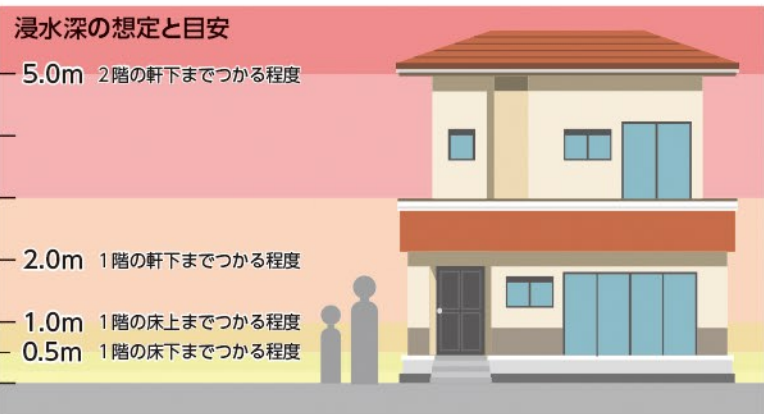
浸水想定区域
想定し得る最大規模の大雨（想定最大規模降雨）が降り、堤防が決壊して氾濫した場合の浸水が想定される区域です。

家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）
河川の氾濫により、木造家屋の倒壊や流出が想定される区域を示しています。この想定は、一定の条件や仮定のもとに行われているため、区域はあくまで目安となります。

家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）
河川の氾濫による河岸の侵食幅を予測し、家屋の倒壊や流出などの危険性のある区域を示しています。この想定は、一定の条件や仮定のもとに行われているため、区域はあくまで目安となります。

土砂災害警戒区域（イエローゾーン）
土砂災害が発生した場合、住民の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域。

土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）
警戒区域のうち土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域。一定の開発行為の制限、建築物の構造規制等が行われます。



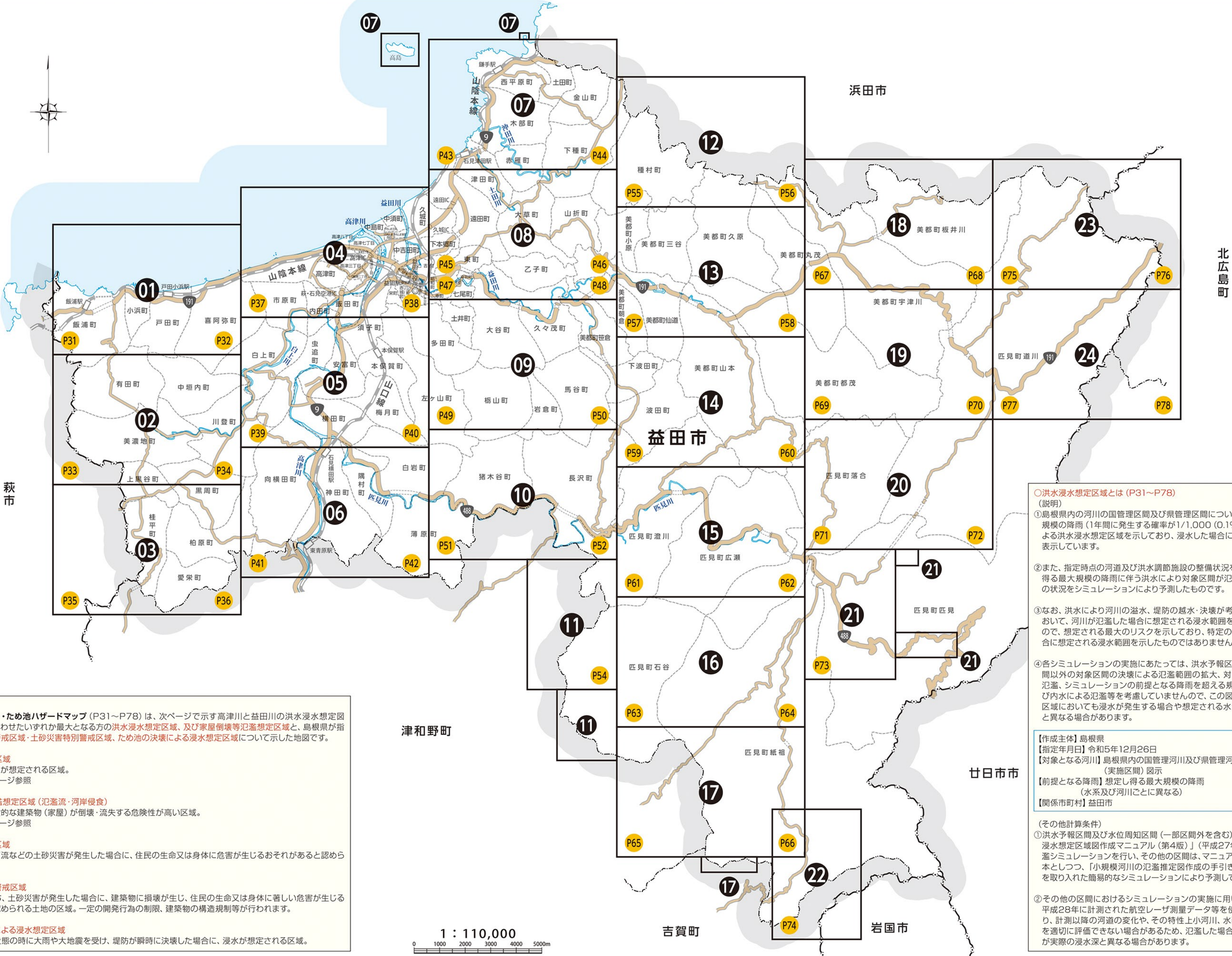
浸水に関する凡例	
洪水による浸水の深さ	10～20m未満
	5～10m未満
	3～5m未満
	1～3m未満
	0.5～1m未満
	0.3～0.5m未満
	0.3m未満

	家屋倒壊等氾濫想定区域	氾濫流
		河岸侵食

ため池災害に関する凡例	
凡	例
	5m以上
	3～5m未満
	2～3m未満
	1～2m未満
	0.5～1m未満
	0.2～0.5m未満
	0.2m未満
	氾濫水の最短到達時間線

土砂災害に関する凡例	
	土砂災害警戒区域（土石流）
	土砂災害特別警戒区域（土石流）
	土砂災害警戒区域（急傾斜地）
	土砂災害特別警戒区域（急傾斜地）
	土砂災害警戒区域（地すべり）

洪水・土砂災害・ため池ハザードマップ



(説明)
洪水・土砂災害・ため池ハザードマップ (P31～P78) は、次ページで示す高津川と益田川の洪水浸水想定図 (最大規模) を合わせたいずれか最大となる方の洪水浸水想定区域、及び家屋倒壊等氾濫想定区域と、島根県が指定した土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域、ため池の決壊による浸水想定区域について示した地図です。

○洪水浸水想定区域
洪水により浸水が想定される区域。
※詳しくは次ページ参照

○家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流・河岸侵食)
洪水により一般的な建築物 (家屋) が倒壊・流失する危険性が高い区域。
※詳しくは次ページ参照

○土砂災害警戒区域
かけ崩れや土石流などの土砂災害が発生した場合に、住民の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる土地の区域。

○土砂災害特別警戒区域
警戒区域のうち、土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる土地の区域。一定の開発行為の制限、建築物の構造規制等が行われます。

○ため池の決壊による浸水想定区域
ため池が満水状態の時に大雨や大地震を受け、堤防が瞬時に決壊した場合に、浸水が想定される区域。

○洪水浸水想定区域とは (P31～P78)
(説明)
①島根県内の河川の国管理区間及び県管理区間について想定し得る最大規模の降雨 (1年間に発生する確率が1/1,000 (0.1%) 以下の降雨) による洪水浸水想定区域を示しており、浸水した場合に想定される水深を表示しています。

②また、指定時点の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象区間が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

③なお、洪水により河川の溢水、堤防の越水・決壊が考えられる各地点において、河川が氾濫した場合に想定される浸水範囲を重ねて表示したもので、想定される最大のリスクを示しており、特定の洪水が発生した場合に想定される浸水範囲を示したものではありません。

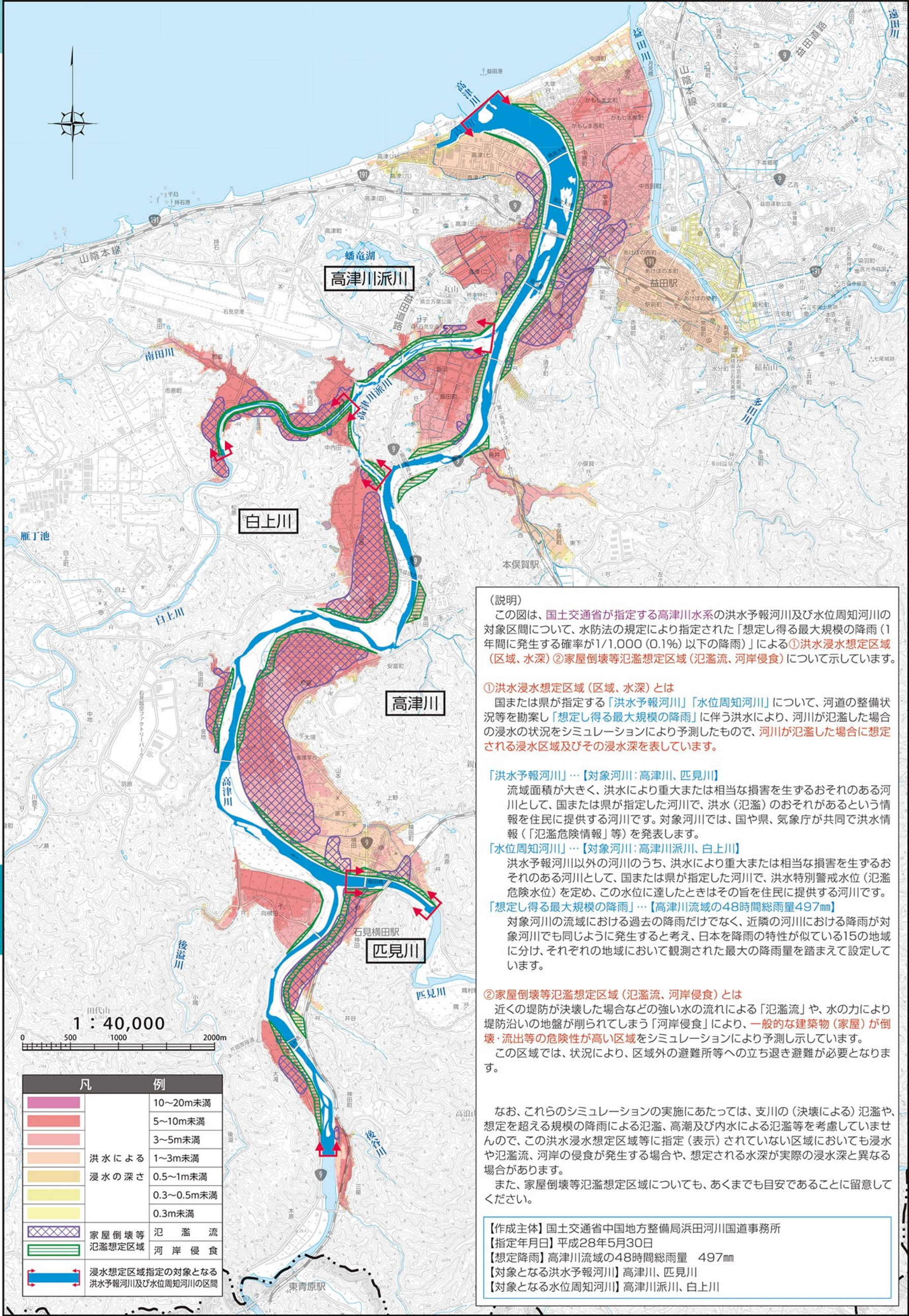
④各シミュレーションの実施にあたっては、洪水予報区間及び水位周知区間以外の対象区間の決壊による氾濫範囲の拡大、対象区間以外からの氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この図に示されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

【作成主体】 島根県
【指定年月日】 令和5年12月26日
【対象となる河川】 島根県内の国管理河川及び県管理河川 (実施区間) 図示
【前提となる降雨】 想定し得る最大規模の降雨 (水系及び河川ごとに異なる)
【関係市町村】 益田市

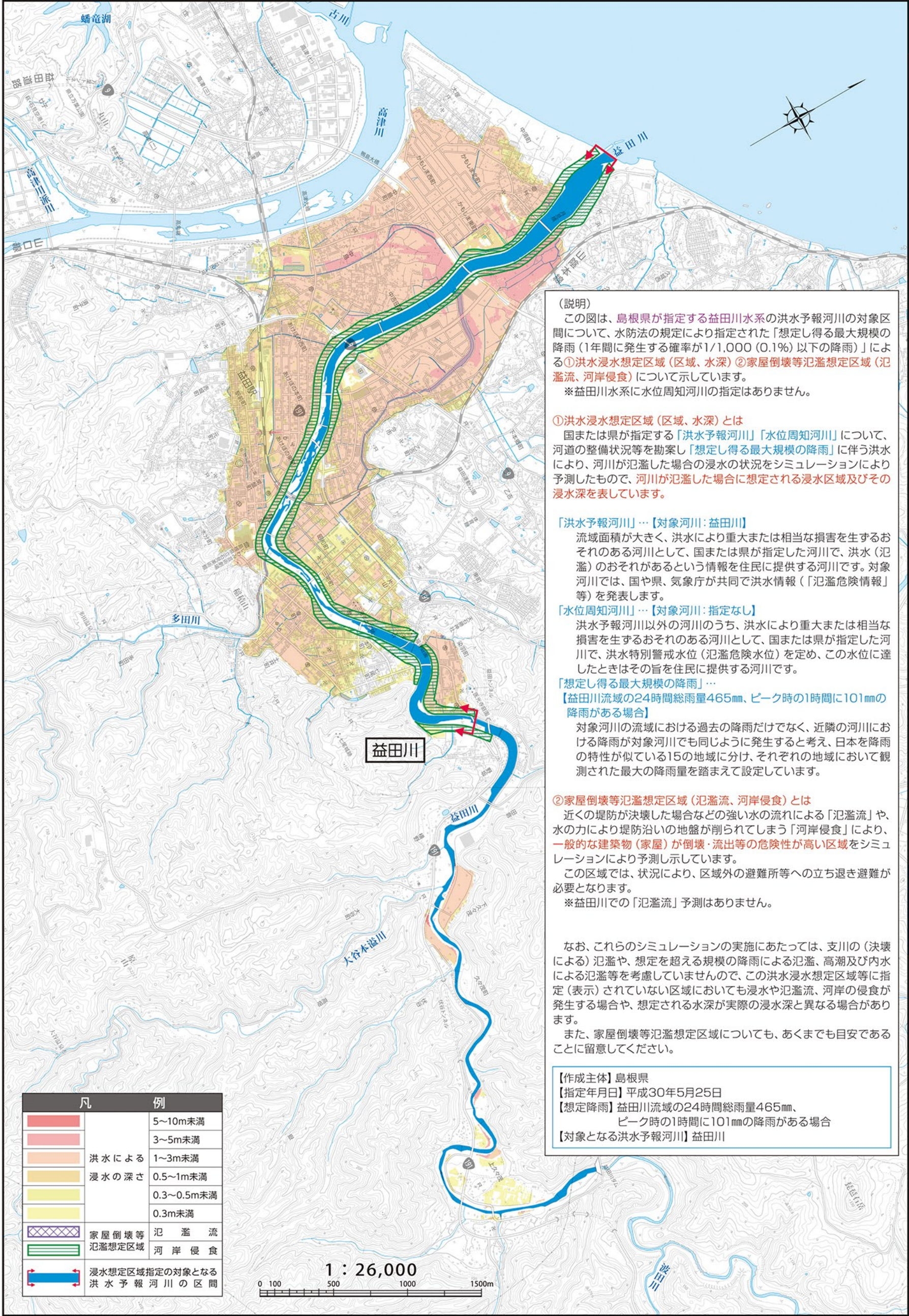
(その他計算条件)
①洪水予報区間及び水位周知区間 (一部区間外を含む) については「洪水浸水想定区域図作成マニュアル (第4版)」 (平成27年7月) に基づき氾濫シミュレーションを行い、その他の区間は、マニュアルの作成手法を基本としつつ、「小規模河川の氾濫推定図作成の手引き」 (令和2年6月) を取り入れた簡易的なシミュレーションにより予測しています。

②その他の区間におけるシミュレーションの実施に用いた河道の形状は、平成28年に計測された航空レーザ測量データ等を使用して作成しており、計測以降の河道の変化や、その特性上小河川、水面下等一部の地形を適切に評価できない場合があるため、氾濫した場合に推定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

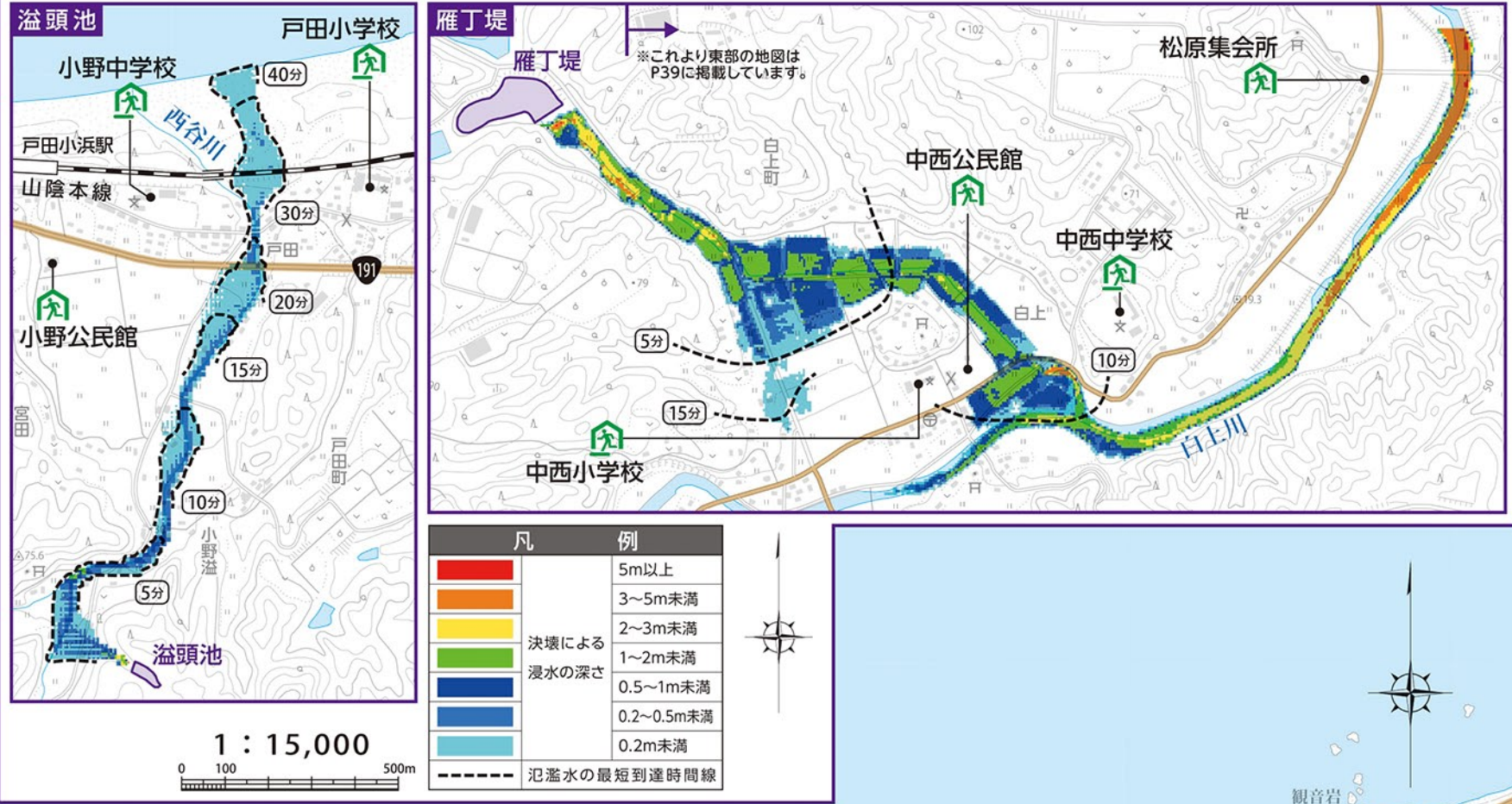
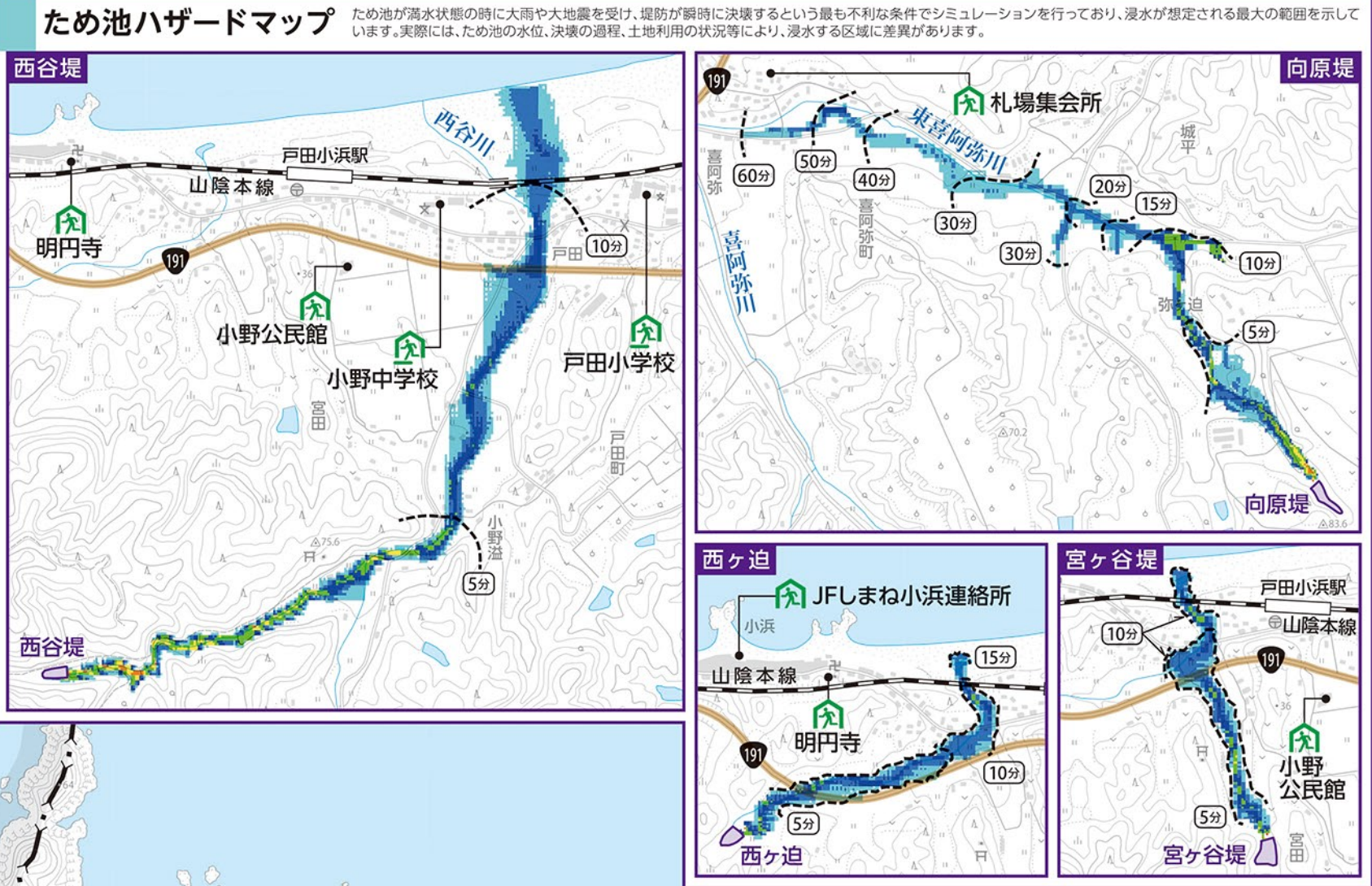
高津川洪水浸水想定図（最大規模）



益田川洪水浸水想定図（最大規模）



洪水・土砂災害・ため池ハザードマップ⑩



ため池ハザードマップ

ため池が満水状態の時に大雨や大地震を受け、堤防が瞬時に決壊するという最も不利な条件でシミュレーションを行っており、浸水が想定される最大の範囲を示しています。実際には、ため池の水位、決壊の過程、土地利用の状況等により、浸水する区域に差異があります。

凡	例
5m以上	5m以上
3~5m未満	3~5m未満
2~3m未満	2~3m未満
1~2m未満	1~2m未満
0.5~1m未満	0.5~1m未満
0.2~0.5m未満	0.2~0.5m未満
0.2m未満	0.2m未満
決壊による浸水の深さ	決壊による浸水の深さ
氾濫水の最短到達時間線	氾濫水の最短到達時間線

1 : 15,000

0 100 500m

上堤

30分
15分
10分
5分

平原公民館

大堤上

5分
10分
15分
20分
30分
40分
50分
60分

上黒谷町

大堤下

5分
10分
15分
20分
30分

横尾

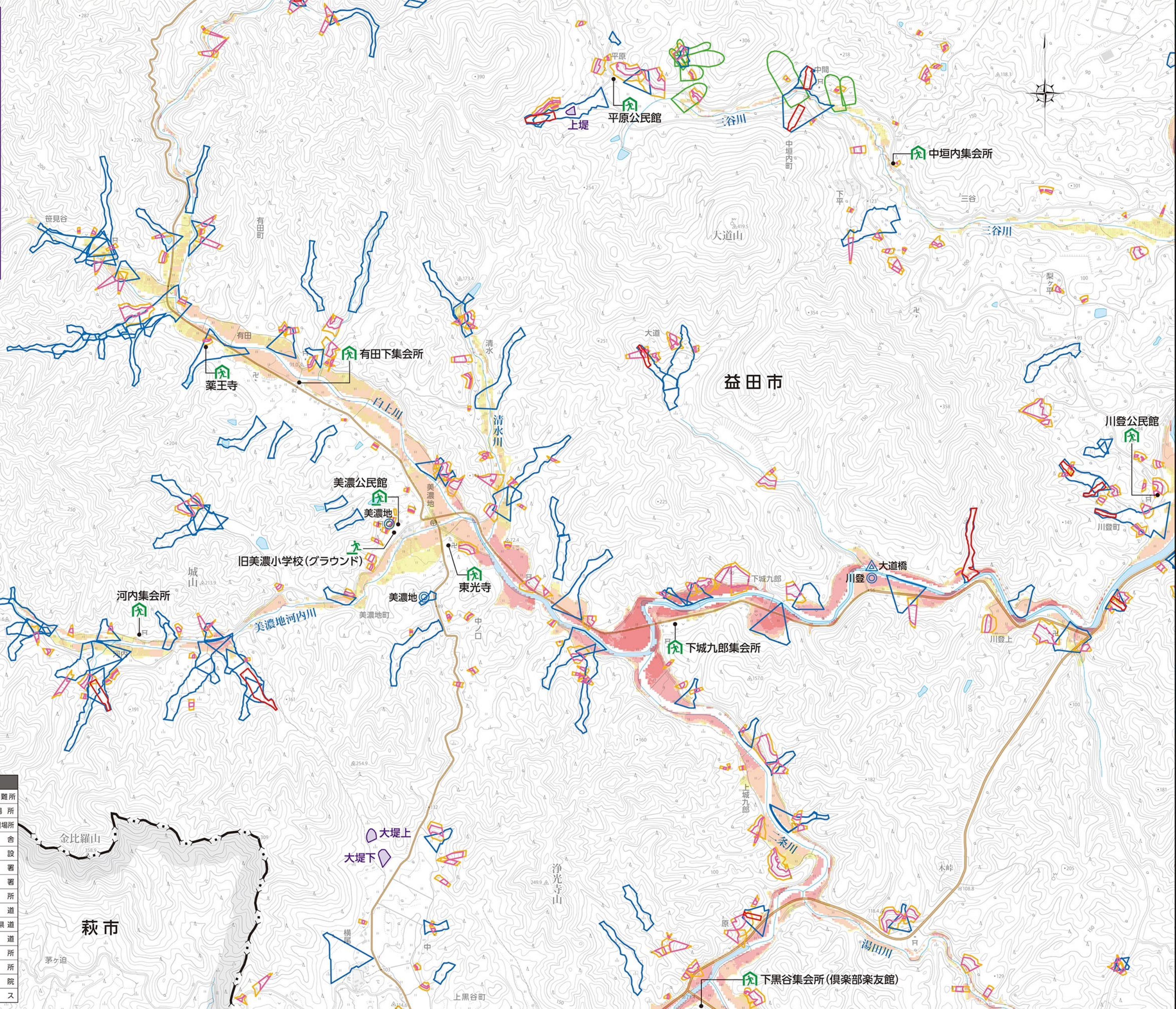
※これより北部の地図はP32に掲載しています。

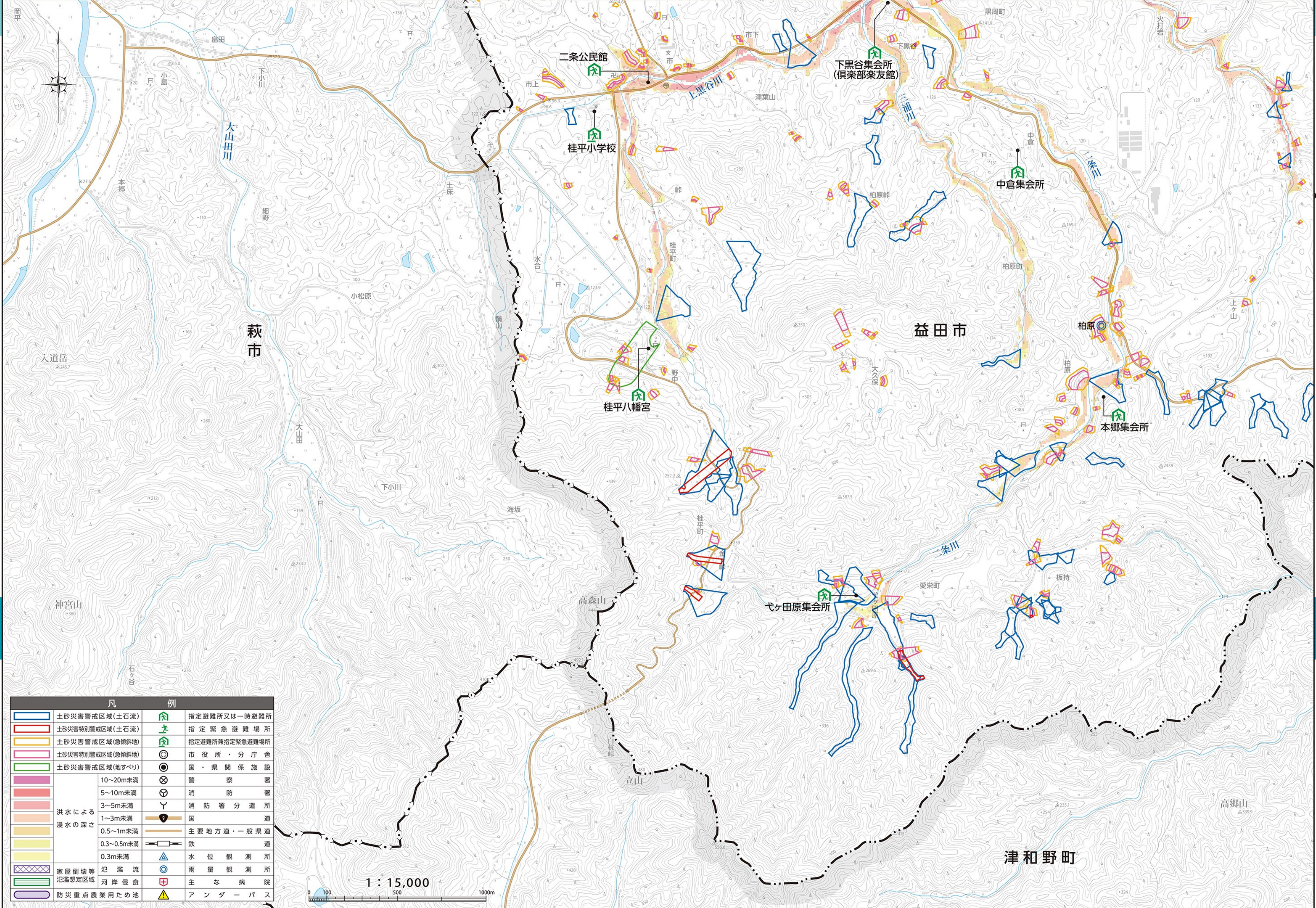
※これより南部の地図はP35・36に掲載しています。

1 : 15,000

0 100 500 1000m

凡	例
土砂災害警戒区域(土石流)	指定避難所又は一時避難所
土砂災害特別警戒区域(土石流)	指定緊急避難場所
土砂災害警戒区域(急傾斜地)	指定避難所兼指定緊急避難場所
土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)	市役所・分庁舎
土砂災害警戒区域(地すべり)	国・県関係施設
10~20m未満	警察署
5~10m未満	消防署
3~5m未満	消防署分遣所
1~3m未満	国道
0.5~1m未満	主要地方道・一般県道
0.3~0.5m未満	鉄道路線
0.3m未満	水位観測所
家屋倒壊等氾濫想定区域	雨量観測所
河岸侵食	主な病院
防災重点農業用ため池	アンダーパス





凡 例	
	土砂災害警戒区域(土石流)
	土砂災害特別警戒区域(土石流)
	土砂災害警戒区域(急傾斜地)
	土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)
	土砂災害警戒区域(地すべり)
	10～20m未満
	5～10m未満
	3～5m未満
	1～3m未満
	0.5～1m未満
	0.3～0.5m未満
	0.3m未満
	家屋倒壊等 氾濫想定区域
	河 岸 侵 食
	防災重点農業用ため池
	指定避難所又は一時避難所
	指定緊急避難場所
	指定避難所兼指定緊急避難場所
	市役所・分庁舎
	国・県関係施設
	警 察 署
	消 防 署
	消 防 署 分 遣 所
	国 道
	主要地方道・一般県道
	鉄 道
	水 位 観 測 所
	雨 量 観 測 所
	主 な 病 院
	ア ン ダ ー パ ス

1 : 15,000







ため池ハザードマップ

ため池が満水状態の時に大雨や大地震を受け、堤防が瞬時に決壊するという最も不利な条件でシミュレーションを行っており、浸水が想定される最大の範囲を示しています。実際には、ため池の水位、決壊の過程、土地利用の状況等により、浸水する区域に差異があります。

1 : 15,000

0 100 500m

凡 例

土砂災害警戒区域(土石流)	10~20m未満
土砂災害特別警戒区域(土石流)	5~10m未満
土砂災害警戒区域(急傾斜地)	3~5m未満
土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)	1~3m未満
土砂災害警戒区域(地すべり)	0.5~1m未満
	0.3~0.5m未満
	0.3m未満
洪水による浸水の深さ	氾濫流
	氾濫想定区域
	河岸侵食
家屋倒壊等	防災重点農業用ため池
指定避難所又は一時避難所	指定緊急避難場所
指定避難所兼指定緊急避難場所	市役所・分庁舎
国・県関係施設	警察署
消防署	消防署分遣所
国	主要地方道・一般県道
鉄道	水位観測所
雨量観測所	主な病院
アンダーパス	

本片子

山陰本線 石見津田駅

観音寺

安田公民館

10分 5分

上大堤

鎌手駅

山陰本線

10分 5分

佐々木堤

鎌手駅

山陰本線

50分 15分 10分 5分

浸水の深さ

5m以上

3~5m未満

2~3m未満

1~2m未満

0.5~1m未満

0.2~0.5m未満

0.2m未満

氾濫水の最短到達時間線

益田市

土田漁村センター

鎌手公民館

鎌手小学校

旧鎌手中学校(グラウンド)

土田集会所

上ノ谷老人集会所

金山公民館、三剣神社

浄本寺

平口会館

浄円寺

津田川

津田

石見津田駅

観音寺

安田公民館

本片子

中津田

龍光寺

種公民館

下種

赤雁町

赤羽根

宇治

金山町

鳥帽子山

高島

小タン鼻

大谷

男島

女島

大浜漁港

魚協大浜水産センター

唐音の蛇岩

洞ノ鼻

1 : 15,000

0 100 500 1000m